

ペットボトルでできる水きりの方法



ごみのかわりにスポンジで代用しました

水きりでよく使われている三角コーナーのネットを使用して更に水を取り除きます。

その後に、天日で水分を蒸発させると、腐敗が抑制されて臭いが軽減されます。

「水きりされたごみ」は悪臭や腐敗の防止になり、更にごみの減量化にもつながります。また、ごみが効率よく焼却される事で、CO₂の排出を削減することになります。



①ペットボトルを2つに分割します

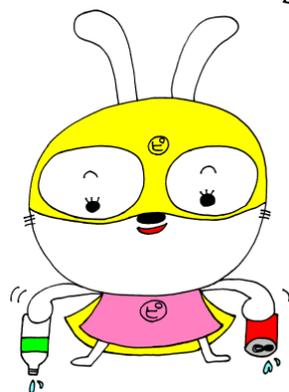


②上部ペットボトルの口にネットを通す



③ペットボトルの飲み口を固定して、飲み口から出しているネットを引っ張ると水きりが出来ます。

ごみの水を
きる事は、
大切なのね。



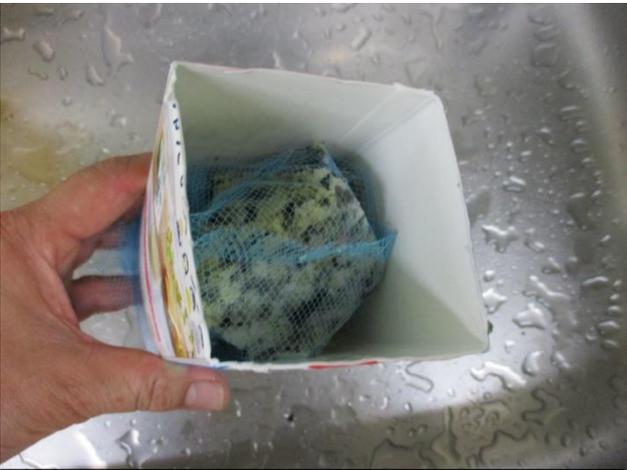
牛乳パックでできる水きりの方法



①牛乳パックを上下に切り分けます



②上部牛乳パックにネットを通して引っ張る



③下部牛乳パックにネットごみを入れる



④台に置いて上から押える

しぼった生ごみの乾燥方法



生ごみを古紙にのせて水をきり、天日干しで乾いたら四隅を閉じて、テープなどでまとめてごみ箱へ



魚のアラ・野菜くずの「水きり」の時に使用してください。
※新聞などの古紙はなるべく資源ごみの日に出してください。